

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2024年2月20日

事業所名:育成支援 ラ・ポーズ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数である	職員一人一人に役割があり、職員全員が適切な支援が出来る環境を作っている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			階段などの段差等はエレベーターでカバーしている	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日、ミーティングを行い、月に1回職員会議を行っている	その児童に合わせた支援が出来るように話し合いを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				今年立ち上がるHPにて記載予定
適切な支援の提供	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			マニュアル化がまだ出来ていないので、早急に対応する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラムの内容を話し合いチームで組んでいる	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個々で創意工夫し考えている	
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みなどさまざまな行事を入れ、楽しく支援が出来るようにしている	平日は短時間なので、宿題が集中できる環境を作り遊ぶ時間を作る
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングを通して毎回支援計画の見直しを行っている	子どもの状況に適した支援計画が立てられるように心がけている
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎やその日のスケジュールなど確認している	送迎などのミスがないように心がける
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングを行い、報告・反省を行っている	その日の出来事はその日のうちに情報共有をする
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日誌やお帳面などで記録を残している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者に声掛けし必ず行っている	
適切な支援の提供	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			支援計画を立てた際、組み合わせて行っている	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議がある場合は必ず出席している	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			直接伺ったり、電話で情報共有を行っている	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当する児童がいません	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			今年3月に卒業予定の児童がいるので、情報共有を密に取り合う
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やお帳面・LINEなどで伝えている	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			入所の際しっかりと説明を行っている	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			家庭連携を図るとともに保護者の悩み、相談を聞きつつ助言やアドバイスを行っている	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付を設置していつでも対応できるようにしている	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを出している	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			ファイル管理をして鍵付きキャビネットで保管している	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言葉を分かりやすく、絵や図を使って意思疎通出来るようにしている	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			入所の際、保護者の同意を得ている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			入所の際、必ずアレルギーの有無を聞いている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		怪我や事故がないように努める	事例集を現在作成中である

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)